

群峰

札幌市立西岡北中学校 学校だより 第5号
令和7年 10月15日 発行

〒062-0033 豊平区西岡 3条8丁目1-1 TEL853-2422 FAX853-0396 <https://www.nishiokakita-j.sapporo-c.ed.jp>

学校祭「輝（スパークル）」 生徒会部 清原 辰也



第38回西岡北中学校学校祭は、「輝～Sparkle～」のテーマのもと開催されました。このテーマには、どのような人でも輝ける学校をつくり、たくさんの笑顔が輝く西岡をつくっていかうという思いが込められています。生徒一人一人が自分の個性を生かし、仲間とともに創り上げた行事を通して、まさに「輝く姿」が校内の随所に見られました。

今年度の学校祭では、「観客を楽しませる」という明確なねらいを掲げ、生徒会を中心に生徒自身の手による企画・運営が進められました。ステージ発表では、練習を重ねた成果を存分に発揮し、どの発表からも生徒たちの真剣さと創造性が感じられました。展示や制作活動においても、作品に込められた発想や工夫が光り、文化的活動の質の高まりを実感できる内容となりました。



また、会場設営など、当日の運営面でも生徒の活躍が見られました。責任と権限をもって役割を果たす中で、互いに支え合いながら「自分たちの行事を自分たちで創る」という意識が一層高まったように思います。観客の温かな拍手や笑顔は、生徒たちに大きな達成感と自信を与えました。まさに「人の心を動かす本気の取組」として、学校全体が一体となる貴重な時間となりました。



今後の文化的行事としてどのように発展させていくかについて、現在検討を進めておりますが、今年度の成果と課題を丁寧に振り返りながら、より多くの生徒が主体的に関われる行事づくり、そして観客の方々に喜んでいただける取組となるよう、教職員一同で協議を重ねてまいります。



さらに、本校はコミュニティ・スクールとして地域に開かれた学校づくりを推進しております。これまで、西岡地区大運動会や今回の学校祭など、地域に開かれた取組を意識的に進め、地域の方々とともに歩むことを目指してチャレンジしてきました。こうした挑戦の中で確かな成果も見え始めていますが、同時に多くの課題も浮かび上がっています。しかし、だからこそ大きな可能性があると感じています。学校と地域が力を合わせて課題に向き合うことこそが、次の成長へとつながると信じています。



今後は、学校の敷居の高さを少しずつ取り払い、地域の皆様がより自然に関われる場づくりを進めてまいります。誰もが気軽に参加し、互いに支え合いながら、子どもたちの成長を地域全体で見守っていただけるような関係を築いていきたいと考えています。必ずや、どこよりも素敵な「西岡地区」そして「西岡北中学校」をつくり上げていけると確信しています。

このたびはお忙しい中、御来場いただき誠にありがとうございました。そして、西岡北中学校学校祭の成功を支えてくださった全ての方々に感謝申し上げます。

令和7年度 生徒会役員選挙

10月9日、次期生徒会役員の立会演説会と選挙が行われました。立会演説会では、12名の候補者が全校生徒の前で堂々と自分の思いを語り、その後に行われた投票の結果、無事全員信任されました。

社会の急速な変化とともに、学校もいろいろなことが変わっています。新しく役員となった生徒会メンバーで未来の西岡北中学校をよりよくしていくことを願っています。

また、一般生徒達も厳粛な態度で参加することができていました。生徒達は数年後に選挙権を手にするようになります。この機会を通して、選挙に対する意識を高めることができたのではないかと思います。



合唱発表会開催迫る！（10月17日）

発表順	クラス	曲
9：25 開会・全校合唱（校歌）		
1学年と6組（9：40～10：15）		
①	6組	サウド・オブ・ミュージック メドレー
②	1-1	あさがお
③	1-2	マイバラード
④	1-5	with you smile
⑤	1-4	My Own Road-僕が創る明日-
⑥	1-3	明日へ
2学年（10：30～11：05）		
⑦	2-5	ほらね
⑧	2-3	予感
⑨	2-4	あなたへ
⑩	2-1	花は咲く
⑪	2-2	誰のものでもない今を
3学年（11：20～12：00）		
⑫	3-2	ヒカリ
⑬	3-1	Replay
⑭	3-3	YELL
⑮	3-5	証
⑯	3-4	虹

学校祭が終わり、10月17日の合唱発表会に向けて各学級の練習が始まっています。校舎内には昨年度よりもパワフルな歌声が響いています。まずは大きな歌声から、そして少しずつきれいなハーモニーへと変化していく様子が聴き取れます。

4階では1年生の元気な声が、3階では2年生の力強い声が、2階では3年生の美しい歌声が響きます。

きっと昨年よりも、更に成長した合唱をどの学年、どの学級も聴かせてくれることと期待しています。3年生にとっては、この行事を最後に本格的な受験期・卒業期を迎えることになります。これまでに築き上げてきた学年・学級の集大成としての姿を、歌声を体育館いっぱいに響き渡らせてくれるはずです。

なお、今年度もコンクール形式ではなく、「合唱発表会」として賞を付けずに子どもたちに「仲間とともに創り上げる喜び」を感じてもらおう予定です。

